

玉浦西地区まちづくりニュース 第24号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

公園、緑道等の管理体制などについて協議

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第24回会議が8月28日（水）に市役所大会議室で開催されました。

今回の会議では、新しいまちの名称募集結果報告、前回のテーマであった町内会の組織体制や公園等の名称、全体のシンボルに関する各地区での検討状況が報告されるとともに、公園、緑道等の管理体制について協議を行いました。

新しいまちの名称募集については、応募数152通（応募者数116人）であったことが報告され、次の会議で候補案の絞り込みを行うことが確認されました。

また、各地区での検討状況報告では、公園の名称の決め方は前回会議のとおり小中学校に依頼する方向で進めていくこと、地区全体のシンボルについては今まで出たものを中心にして今後検討を進めていくこと、などが確認されました。

公園、緑道等の管理体制については、石川アドバイザーから、検討の論点となる7点ほどのポイントについてアドバイスをいただいたうえで、グループワークによる意見交換を行いました。

この中で、特に意見が分かれた点は、調整池公園のフェンスの設置位置、中公園、西公園の広場の被覆の取扱い（芝生とするか否か）などです。

今後、各班より出されたご意見を踏まえて、公園、緑道等の整備内容の検討を事務局側で進めるとともに、具体的な管理の方法については、地区で再度検討いただくことが確認されました。

特に、公園や緑道の管理は、行政と地区が協働で行っていく必要があるものですので、これからもお互いの意見交換等を踏まえながら、具体的な内容や方法等について検討してまいります。

